

2025-2026 年度 国際ロータリー第 2720 地区

ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

3 2026
Mar.
Vol.8

発行 / 3月1日

Rotary 
District 2720




Governor's Voice

「未来へ潤いを」

国際ロータリー第 2720 地区
2025-2026 年度ガバナー

藤田 千克由

「一滴の志が、大きな輪になり、明日へ繋がる」



UNITE
FOR
GOOD

Content

03

ガバナーメッセージ
「水と衛生」

12

ラーニングセミナー報告

14

2720地区 会員増強で成果が出ている
クラブのご紹介

15

パキスタンでの
ポリオワクチン投与活動に参加して

20

会員数報告
今月の予定
入退会者のお知らせ

05

堀川貴史パストガバナーへ捧ぐ

Governor's Message



国際ロータリー第 2720 地区
2025-2026 年度ガバナー

藤田 千克由

水と衛生の月間に寄せて

「水と衛生」

日本では、蛇口をひねれば安全な飲み水が当たり前のように流れてきます。しかし、この“当たり前”は世界では決して当たり前ではありません。国連の報告によれば、いまでも 22 億人が安全な飲料水を利用できず、23 億人が適切な衛生設備を持たないまま生活しています。水は命を守る最も基本的な資源であり、衛生は人間の尊厳を支える土台です。ロータリーが重点分野として「水と衛生 (Water, Sanitation and Hygiene = 安全な水・衛生設備・衛生習慣、以下 WASH)」を掲げたのは、この深刻な現実に向き合い、平和と健康の基盤を守るためです。

国連は 1993 年に「世界水の日」を制定し、国際社会が水問題を最重要課題として扱う流れをつくりました。ロータリーもまた、国連との協働の歴史の中で、世界的な課題認識と歩調を合わせ、2010 年に重点分野を再定義する際に「水と衛生」を正式に位置づけました。これは新しい取り組みではなく、1950 年代から続けて

Governor's Message

きた井戸建設や衛生教育などの活動を体系化し、より持続可能な形で推進するための決断でした。

では、日本のクラブにとって WASH は遠い世界の話なのでしょうか。決してそうではありません。災害の多い日本では、水と衛生は“命を守る備え”そのものです。また、学校での手洗い教育は、子どもたちの健康を守り、家庭や地域に衛生習慣を広げる大きな力になります。さらに、河川や海岸の清掃活動は、地域の水環境を守る実感を得られる取り組みです。水が豊かな国だからこそ、その価値を体験し、守り、次世代につないでいく責任があります。

その実践例の一つが、熊本水前寺公園ロータリークラブの取り組みです。同クラブは、地下水都市である熊本の水を守り、次世代に伝える活動の一環として、熊本市が実施する「くまもと『水』検定」に協力しています。総合学習で環境を学ぶ小学生を対象に、検定公式テキストを寄贈するなどの支援を行い、熊本が世界に誇る地下水の魅力や、水の歴史、そして地下水減少といった課題を、子どもたちが楽しく学べる環境づくりに取り組んでいます。これは、WASH を「海外支援」だけでなく、「地域教育」としても具現化した好例といえるでしょう。

今年度、2720 地区では「みんなでつなぐ、育てる、ロータリーリレーションシップ」を掲げています。WASH はまさに、この理念を形にする最適なテーマです。子ども、学校、行政、企業、そしてクラブ同士がつながり、共に学び、共に育つ活動が、地域の未来を確かなものにしていきます。

各クラブには、地域で“実感できる” WASH 活動として、手洗いチェッカーを使った学校での衛生教育、学校や公園のトイレ環境チェック、河川・海岸の清掃、災害時の水・衛生キットづくりなど、すぐに取り組めるメニューがあります。どれも低負担でありながら、地域に確かな価値を届ける活動です。

3 月、水と衛生の月間にあたり、改めて“水の価値”を見つめ直し、私たちができる一歩を共に進めていきましょう。

Treasure Excavator

ロータリー
お宝発掘
シリーズ



Treasure
Excavator

堀川貴史パストガバナーへ捧ぐ

寄稿：堀川年度地区幹事 作守順子（宇土 RC）



人吉の水害時にて

国際ロータリー第 2720 地区 パストガバナー・第 3 地域 R R F C 堀川貴史様のご逝去の報に接し、言葉では尽くせぬ深い悲しみとともに、謹んで哀悼の意を表します。

令和 8 年 1 月 1 日、突然の訃報に、言葉を失い今どこにいるのかも一瞬わからなくなったくらいの衝撃でした。

私自身、堀川ガバナーのもとで地区幹事として職務を担い、最も近くでそのお姿とお考えに触れる機会をいただきました。常に地区全体を見渡しながら

も、目の前の一人ひとりを決して疎かにされないその姿勢は、今も鮮明に心に残っております。

ガバナーになられていく、準備の段階からの地区運営の変革に対して、部門長やガバナー補佐の皆さんと直接、個別の面談を重ね、丁寧に丁寧に相手を尊重しながら活動内容や予算の相談が行われていきました。

2020 年 7 月、ガバナーノミニーの時に発生した人吉の水害には自ら作業服を着てトラックを運転し、必要とされた支援物資を数回運んでくださいました！

ガバナーエレクトになってからもコロナ禍がまだ続いていたせいで、国際協議会は自宅にてオンラインで光江パートナーと受けられました。その後の当地区の PETS、地区研修協議会もオンラインで開催しました。しかし、ガバナー方針を話す時には、ご自身が RI 会長のようなスタイルでプレゼンをやりたい、との希望を初



みんなで力を合わせた方針発表

Treasure Excavator



ライブハウスでのキックオフ会

めて言われましたので、私たちはみんなで力を合わせて堀川さんの希望を叶え、見事な方針発表をしてくださいました。

そしていよいよガバナー年度が始まる数日前の熊本市のライブハウス B9 でのキックオフ会、ガバナー年度が始まる前にもう、終わったかのような盛り上がりでしたね！まさに堀川さんのお人柄が溢れる会でした。

「ロータリーはつながりで溢れている。～友情いっぱい仲間と何か良いことをしましょう～」とのスローガンを掲げ始まった堀川ガバナー年度。一年かけてのガバナー公式訪問では限られた時間の中での素晴らしいガバナーアドレスで、たくさんのロータリアンの心を鷲掴みにし、堀川さんと飲めるなら、と地区委員になった方もいらっしゃいます。

また、ガバナーパートナーの光江さんが公式訪問にずっと同行してくださり、アドレスを聞いてもらい、「またダメ出しをされた」と、嬉しそうに話され、アドレスを修正する堀川さんがとても印象的でした。

10月の世界ポリオデーには熊本市の下通をポリオの赤いTシャツで埋め尽くした募金活動！圧巻でした！

11月にはローターアクトの森へ歩いて登り植樹をしましたね。

地区大会は、「人吉復興」を願い「人吉発 世界平和」と掲げ、人吉で開催しました。ご次男がデザインされた「つながりTシャツ」の販売益を平和フェローの寄付にしたり、同期のガバナーもたくさんきてくださいました。RI 会長代理の関場パストガバナーからは絶賛の好評をいただきましたね。

晩餐会でのパストガバナーの仲間たちとユニットを組んで歌われた「時代遅れのRock' n Roll Babd」。佐野元春さんのファンなので「俺が佐野元春のパートを歌う」と最初から決められていました。フォーマルで歌われる姿はとてまかっよかったです。

地区大会が終わったら、台湾 3523 地区との姉妹地区締結のために台湾へ、それまでも何度と台湾へ足を運び、台湾 3523 地区にもたくさんのファンができました。

メルボルン世界大会出発時で出国できないというまさかのハプニング…

子供さんの手前、バツが悪くてその日は一人博多に泊まったと後から言われました・・・



赤いTシャツで埋め尽くされた募金活動

Treasure Excavator



そして堀川さんが生み出した、流行語といえば、「0 次会！」少しでも時間があれば仲間との親睦を重ねられていました。

カラオケに行くと必ずメドレーをかけマイクを回し、締めは必ず、アントニオ猪木の「1.2.3 ダー！」

ガバナーを終えられてからの還暦パーティは硯川パストガバナーご夫妻が中心となって開催され、ご夫妻と台湾の同期のガバナーそして同い年のロータリアンと共にとくさんの皆さんから祝福を受けられました。このように自分だけではなく、他の人への気遣いも素晴らしい方でした。その後はパストガバナーの皆さんからの応援を受け ARRFC から RRFC として地域リーダーとしての道を進まれました。

闘病を続けながら、声が出なくなっても頼まれた講演を断らずに、工夫を凝らしてどなたかと掛け合いでやったり、自己紹介を腹話術のような形で後ろから誰かにしゃべってもらったりとユーモア溢れるお姿は忘れられません。どんなときも嫌な顔をせず、辛いところも見せずに、いつもポジティブで私たちを引き上げてくださっていましたね。ドラえもん誕生日が一緒なので、あなたのポケットには私たちが持っていないとくさんのとくさんのものがはいており、それを惜しげもなく私たちに与えてくれました。そんな堀川さんだから国も越えて男女、年齢も関係なくファンがたくさんいるのです。

まだまだご活躍されるはずだったのに…と、私たちが思う以上に、あなたの無念さがひしひしと感じられます。



こんなおちゃめな一面もありました

Treasure Excavator



RID 3523 地区大会にて

寂しがり屋のあなたはきっと、ご逝去された先で、同じロータリークラブであった野田さんや寿崎さん、そして、先にご逝去されたパストガバナーの皆さんを走って探し回られて、いろんな話をされているのではないのでしょうか？こちらでも堀川さんがいなくなって悲しくて、寂しくてまだ信じられなくて、気持ちの置き所がわからなくなった仲間がたくさんいます。しかし、私たちはこれからもロータリアンとしてあなたから学んだたくさんを胸に秘めて生きていきます。

最後に堀川さんが昨年の11月の鴨の会でみんなに伝えたかったこと、あなたの渾身の想いが込められたこのメッセージをみなさんにお伝えします。

堀川さんはこのような想いを胸に秘め、闘病されながらも、日々の判断や振る舞いの全てにおいて、ロータリーの理念を深く体現され、常に奉仕の心をもって地区運営と会員の育成に尽力されました。パストガバナーとして地域リーダーとして示された高い見識と行動力、そして何よりも人を思いやる温かなご人格は、多くのロータリアンに深い感銘を与え、今なお私たちの指針となっております。

これまでのあなたが積み上げてくださったご功績に心より敬意を表し、あなたが与えてくれた友情と繋がり、そして何よりもロータリーへの愛を、2720地区への愛を教えてくださいましたことに感謝以上の言葉があればと思いますが相応しい言葉が見つかりません。それくらいの温情をいただきました。本当に本当にありがとうございました。

これからは少し離れたところで、ご家族と私たちロータリアンを見守ってください。またいつか私たちがそちらへ行く日までしばらく・・・さようなら。



堀川年度のガバナー補佐とロータリーの仲間たち

Treasure Excavator

この一度きりの人生
ロータリーがあることに感謝
ロータリーなんて、なかったって生きていけるけど
ロータリーがあったおかげで
こんなにも見える景色が広がりました
三十代から始まったロータリーの旅は
「誇りに思ったり、背を向けたくなったり」
「心を奪われたり、心が離れそうになったり」
「勇気をもらったり、試されたり」
「喜びに包まれたり、悲しみにひしがれたり」
ということを経験しながら
ようやくここまでやって来ました
あらためて
これからずっと
私の持っている
ロータリーへの
情熱の
限りを
皆さんに
捧げたいと
思います
私のロータリーと
共にいてくれて
どうもありがとう
これからもよろしくお願いします

(*原文のまま、改行もご本人の記述のまま載せております)

※本稿は、敬愛したアーティスト・佐野元春氏の作品群から着想を得て、
自身の歩んできたロータリーの旅路に重ねて引用・構成したものです

「お宝発掘シリーズ」推薦者募集のお願い

ガバナー月信の新企画「お宝発掘シリーズ」は、長きにわたりロータリークラブや地域社会に
貢献された方々（故人を含む）の功績や物語をインタビューでご紹介するものです。

【推薦いただきたい方】

- ・ 貴クラブ活動で顕著な功績を残された方。
- ・ ロータリーの奉仕精神を体現し、多くの会員に影響を与えた方。
- ・ ロータリー所属問わず、地域社会の課題解決・発展に貢献された方。
- ・ 故人の場合は、ゆかりの深い方で当時のお話をお聞かせいただける方。

※推薦いただいた方の中から選考の上、取材についてご相談
させていただきます。地区の歴史の中で輝く「お宝」を共に
発掘できることを楽しみにしております。

【推薦先】

メールアドレス：rotary2720@gmail.com
ガバナー事務局担当副幹事 植山朋代



国際ロータリー第2720地区 2025-2026年度

地区大会

地区大会テーマ

未来をつなぐ 絆の力 ~ともに感じ 友と歩もう~

2026年 5月22日(金) 23日(土)

本会議会場 J:COM ホルトホール大分

〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5-1 (JR 大分駅南口前)



国際ロータリー第2720地区の皆様へ



国際ロータリー
第2720地区ガバナー
藤田 千克由

皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
本年度の地区大会は、2026年5月22日(金)、23日(土)の2日間にわたり、大分市内にて開催いたします。

大会テーマは「未来をつなぐ 絆の力 ~ともに感じ 友と歩もう~」といたしました。今年度のキーワードである「つながる」の集大成として、心が触れ合い、友情と奉仕の原点を再確認できる2日間を目指しております。

5月22日の大会前日には「つながる力で世界を変える~地域リーダーとともに創るロータリーの未来」と題したフォーラムを実施します。これからのロータリーの姿をともに描く場になればと考えております。

5月23日の本会議・記念講演では経済アナリストとして活躍される森永康平氏をお迎えします。お父様である森永卓郎氏とのつながりも交えながら、先行き不透明な経済情勢を読み解く上で皆様の一助となるお話が伺いできるものと期待しております。

講演後には、森永氏、ロータリアン、ローターアクト、インターアクトによる世代を超えたディスカッションを予定しています。各世代の視点や経験をともに語り合うことで、新たな学びや発見につながるひとときになれば幸いです。

昼食休憩時には、子どもたちが主体となって料理を提供する「子ども屋台選手権」を開催いたします。世代や立場を越えてつながることの楽しさと可能性を感じて頂ければと考えております。

本会議後の懇親会は海を望む水族館「うみたまご」にて開催いたします。心と空間の中で皆様の親睦と友情が一層深まるひとときとなりましたら幸甚に存じます。

皆様の記憶に残るかけがえのない2日間になるように努めてまいります。本地区大会を通じて、皆様がますます親睦と友情を深め、人のつながりを肌で感じ、心をひとつに奉仕の輪がさらに大きくなることを願っております。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。



地区大会実行委員長
松田 健太郎

ホストクラブ/大分中央RC
コ・ホストクラブ/大分RC・大分東RC・大分臨海RC・大分南RC・大分1985RC・大分城西RC
大分キャピタルRC・2720 Japan O.K.ロータリーEクラブ・大分Oli Oli RC

記念講演

テーマ 「日本経済の現状と展望」
~地域の自立と連携の必要性~



経済アナリスト
株式会社マネネCEO

森永 康平氏

プロフィール

証券会社、運用会社にてアナリストとして株式市場や経済のリサーチ業務に従事。その後、業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立ち上げや法人設立を経験し、事業責任者やCEOを歴任。2018年6月、金融教育ベンチャーのマネネを創業。経済アナリストとして講演やメディア出演も行っている。著書は『スタグフレーションの時代』(宝島社新書)や父・森永卓郎との共著『親子ゼニ問答』(角川新書)など多数。

会場 ご案内



メイン会場は
JR大分駅南口より
徒歩1分

交流会場
送迎バス発着場
(大分市要町貸切バス駐車場)



駐車場案内は
こちらを
ご参照下さい

大会前日 5月22日 **金**

《会場 J：COM ホルトホール大分》

本会議 5月23日 **土**

《会場 J：COM ホルトホール大分》

15:15~15:45 地区大会4委員会

- 決議委員会 ● 信任状委員会
- 選挙管理委員会 ● 登録委員会

16:00~16:40 ガバナー補佐・会長・幹事会議

- 地区大会4委員会報告 ● 前年度地区資金決算並びに監査報告
- 地区資金現況報告 ● 決議審議案

16:45~17:45 地区指導者育成セミナー

フォーラム つながる力で世界を変える
～地域リーダーとともに創るロータリーの未来～

登壇者は下記4名を予定しております。



2021年～2024年
第3地域
ロータリー財団
地域コーディネーター
RRFC

永田 壮一



第3地域
公共イメージ
コーディネーター
RPIC

瀧 満



第3地域
恒久基金大口寄付
アドバイザー
EMGA
地域行動計画
推進リーダー
APC

硯川 昭一



第3地域
ロータリー会員増強
コーディネーター補佐
ARMC

大森 克磨

9:00 受付開始

10:00 開会

- 点鐘 ● 国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- 物故者黙祷 ● 歓迎の言葉 ● 来賓紹介
- ガバナー挨拶・地区の現況報告 ● 来賓謝辞
- 地区大会4委員会報告 ● GE、GN、GND 紹介・挨拶

11:30 休憩・昼食

13:00 記念講演

テーマ **日本経済の現状と展望**

～地域の自立と連携の必要性～

経済アナリスト・株式会社マネネCEO **森永 康平 氏**

座談会 世代をつなぎ語る ー地域経済の未来像ー

パネラー：森永康平氏、藤田千克由ガバナー、ロータリアン、ローターアクター、インターアクター

- 参加者・参加クラブ紹介 ● 各種表彰・こども屋台選手権表彰
- 次年度地区大会ホストクラブ挨拶 ● ガバナー謝辞

16:30 点鐘・閉会

5/23 希望交流会 受付後、水族館内を自由にご覧いただけます

会場：大分マリンパレス水族館 「うみたまご」

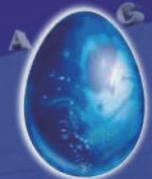
〒870-0802 大分県大分市神崎3078番地の22

【開会】19:00 (受付18:00)

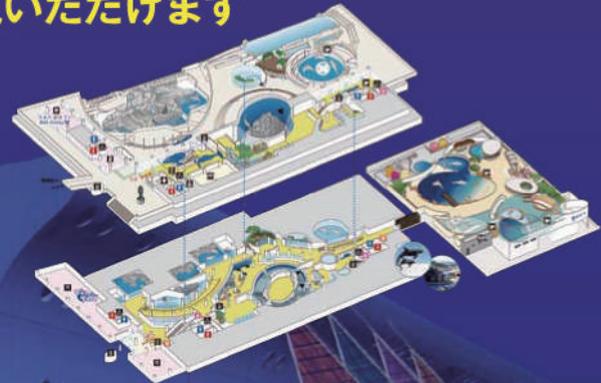
【登録料】 会員・家族 18,000円 RAC 12,000円
米山奨学生 12,000円

※「うみたまご」入場料を含みます。

- JR大分駅東側の要町貸切バス駐車場と交流会会場間を往復するバスを運行予定です。(要事前予約) バス利用をご希望の方は、登録申込時に併せてお申し込みください。料金は、往復・片道(往路のみ/復路のみ)いずれの場合も1,000円です。
 - 乗用車・各クラブで準備されたバスも駐車可能です。(駐車場有料)。二輪車駐車場無料。
- ※詳細は別途ご案内いたします。



うみたまご
大分マリンパレス水族館



5/22 8:00~ 地区大会記念親睦ゴルフ大会

会場：トライアルゴルフ&リゾート OITA COURSE

〒870-0277 大分県大分市広内字弘川1227番地1

【受付】7:00～ 【スタート】8:00～

【競技方法】 WP方式36上限・ローハンディ・年齢・オール6インチ可

【参加費】 3,000円

【プレー費】 キャディ付き 食事別 12,200円

キャディなし 食事別 8,900円

【表彰式】 5月23日(土)

希望交流会「うみたまご」にて



こども屋台選手権

2026
5.23
SAT



地区大会のお昼ご飯は、ロータリーこども屋台選手権で!

熊本・大分のこどもチーム集結

ロータリアンみなさんの昼食を、熊本・大分のこどもたちが心を込めてお届けします。美味しかった団体へあなたの1票を入れてください!

お問い合わせ/国際ロータリー第2720地区 2025-2026年度 地区大会実行委員会事務局

〒870-0046 大分県大分市荷揚町9番9号 イワオビル1F (ハートトラベル)

TEL 097-589-8695 FAX 097-589-8696 Email yoyaku@tabigasuki.jp

受付時間 平日10:00~17:00 (土日祝日は除く) 担当: 前田・瀬戸口・田部

※各プログラムは変更になる場合もございます。ご了承下さい。

Event report 01

地区チーム・ラーニングセミナー報告

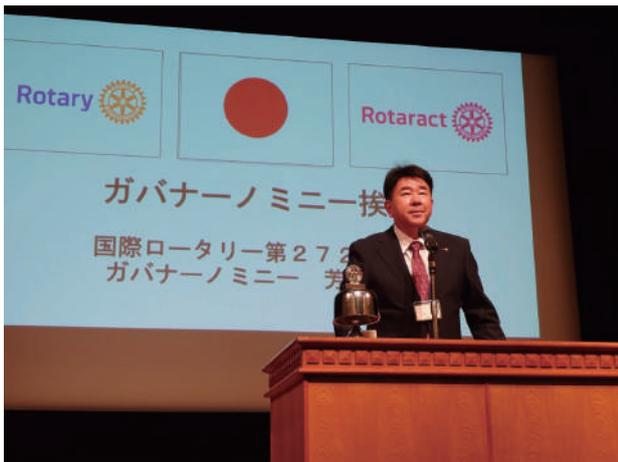
報告：次年度地区幹事 水野虎彦（人吉 RC）

2026-27 年度 国際ロータリー第 2720 地区における「地区チーム・ラーニングセミナー」が、2026 年 2 月 14 日、人吉カルチャーパレスにて開催されました。本セミナーは、次期地区リーダーが就任に備え、クラブ支援の方向性を共有し、チームとしての結束を高めることを目的に実施されたものです。冒頭、延岡研一ガバナーエレクトより、米国オーランドで開催された国際協議会の報告がありました。

2026-27 年度の RI テーマは「CREATE LASTING IMPACT（持続可能なインパクトを生み出そう）」です。これは、単なる変化にとどまらず、世代を超えて続く“真のインパクト”を築くことの重要性を示すものであり、その第一歩は自分自身の内面に持続可能な変化を生み出すことであると強調されました。続いて地区方針が示され、スローガンは「ロータリーが〇〇をつなぐ」。多様な“つなぐ”取り組みを通じて新たな価値を創出し、最重点課題である会員増強へと結びつける方針です。会員増強では数値目標だけでなく「受け入れる姿勢」を重視。さらに熊本地震から 10 年を踏まえた地域防災での行政連携や、外国人技能実習生との交流推進、地区職業分類名簿の作成による職業奉仕の再活性化など具体策が示されました。また、10 月 24 日の世界ポリオデーにはロータリーファミリー全体での啓発活動を計画しています。後半は部門別協議が行われ、次年度事業や予算、PELS での役割について活発に意見交換がなされました。本セミナーは延岡年度の重要な第一歩となり、地区チームの結束を強め、次なる会長エレクト研修セミナーへとつながる意義深い機会となりました。



Event report 01



Activity report

2720 地区

会員増強で成果が出ているクラブのご紹介

地区会員増強・拡大部門長 奥村 誠基より

先月に引き続き会員増強達成クラブのご紹介です。ぜひ皆様のクラブにおかれましても増強ムードを高めて活性化につなげて頂ければと思います。

■目標達成クラブのご紹介

(※以下、各クラブによる寄稿記事へと続きます)

佐伯MARINEロータリークラブ

会長 工藤 泰正

本年度、佐伯MARINEロータリークラブでは、「仲間を増やして楽しいロータリーライフを！」をクラブスローガンに掲げ会員増強活動に取り組んできました。2025年7月時点での会員数は29名、平均年齢61歳でした。現時点で新たに5名の会員を迎えることができ、会員数は33名、内女性会員は8名、平均年齢は67.4歳になりました。

会員組織委員長を中心に、会員一人ひとりが無理のない形で声をかけ、候補者との自然な関係づくりを大切にすることが、前向きな入会につながったと感じています。また当クラブは女性会員が多く在籍しており、女性が安心して参加しやすい雰囲気があることも、新たな女性会員を迎えやすい要因の一つとなっています。

さらに佐伯青年会議所などにも声をかけ、若い会員を迎えたことで、これまで課題とされていた会員の高齢化についても徐々に落ち着いてきました。

新しい仲間が加わったことで、クラブ内の雰囲気も一層明るくなり、例会や活動において新たな視点や活力が生まれています。

今後もこの良い流れを大切にしながら、「楽しいロータリーライフ」を実感できるクラブを目指し、会員増強に継続して取り組んで参ります。

Activity report

パキスタンでの ポリオワクチン投与活動に参加して

参加者：作守順子（地区ガバナーノミニーデジグネート・宇土 RC）

植山朋代（地区副幹事・2720 Japan O.K. ローターリー E クラブ）

寄稿者：植山朋代

ポリオワクチン投与活動について

本年 1 月 10 日から 14 日まで、作守順子地区ガバナーノミニーデジグネート（宇土 RC）とともに、パキスタン・カラチにおけるポリオワクチン投与活動に参加してまいりました。ポリオワクチン投与活動は、ポリオ根絶のために最も重要な活動であり、みなさまご存じのとおり、ポリオ根絶は私たち国際ロータリーの最大の目標です。

2720 地区内では、インドでの投与活動には故・野田三郎パストガバナーらが先鞭をつけてくださいましたが、パキスタンへの参加はこれまでゼロであったとのことで、今回の私たちが初参加となりました。



アラビア海を背に、ワーカーさんと松本団長と

パキスタンという国へのまなざしと ポリオ根絶という使命

「パキスタン」と聞いて、皆さまはどのような国を思い浮かべるでしょうか。遠いイスラムの国、治安が不安定、紛争が続いている——そのような印象を持たれる方も少なくないと思います。実際、パキスタンは複雑な歴史と課題を抱える国です。インドとの係争が続くカシミール地方、アフガニスタンとの国境問題、政治・宗教・経済が絡み合う対立など、不安定な要素は現在も存在

Activity report



護衛のポリスのみなさんと

しています。

活動期間中は、空港に到着してホテルへ向かうところから、全行程において現地警察の護衛が付きました。移動時に使用する専用の小型バスは、前方を走るパトカーに先導され、その後部では常に警官が銃を構えて周囲を警戒しています。個別訪問時はもちろん、列車内やバス内での投与においても、必ず警察の護衛が付きました。

そのような国へ、私たちはポリオ根絶のためのワクチン投与活動に参加する目的で渡航しました。ポリオは、かつて日本でも流行した感染症で、子どもに重い麻痺を残す病気です。ワクチンの普及によって多くの国では根絶されましたが、現在もパキスタンとアフガニスタンでは感染が続いています。この2国で一人でも多くの子どもたちにワクチンを投与し、感染を抑えることが根絶への一歩につながります。

世界各国からロータリーの投与チームがパキスタンを訪れ、活動を行っています。日本からも「チームポリオジャパン」と称する有志のチームが年に数回活動を行っており、今回はその一員として参加しました。

列車内でのワクチン投与

飛行機を乗り継ぎ、約20時間かけてカラチに到着した翌日、最初の活動はカラチからペシャワールへ向かう長距離列車内でのワクチン投与でした。投与活動は、すべて現地ワーカーと私たちボランティア、そしてポリスのチームで行います。現地ワーカーの役割はワクチンの準備と携帯、そして保護者への同意の確認です。ポリスは護衛に付きます。車両を一両ずつ回り、5歳以下の子どもを見つけると、現地ワーカーが保護者に説明し、了承を得てからワクチンを投与します。投与済み子どもには、紫色のマーカーを小指に付けます。これは約1週間消えない特殊な染料で、



列車内で投与を行う植山

Activity report

投与済みであることの目印になります。

満員の列車内では、通路や車両の連結部にも乗客が寝そべったり座り込んだりしており、ひしめき合っている人々の隙間をすり抜け、またぐように移動しながらの活動は、体力と集中力の両方が求められました。

村での戸別訪問と子どもを思う親の心

2日目と3日目には、村を訪問しての戸別投与を行いました。排水が悪く、道路のほとんどに汚水がたまって悪臭を放つ路地、瓦礫やごみの多い路地には、はだしで歩く子どもたちや、赤ん坊を抱える姉や兄の姿がありました。家庭によっては宗教的理由から男性が家の中に入れない場合もあり、その際は私たち女性ボランティアと女性ワーカーが対応しました。時には、ワクチン投与を拒否される家もありました。科学的な正しさが必ずしも受け入れられるとは限らない現実を前に、対話の大切さを痛感しました。

それでも多くの家庭では、子どもを連れて門まで出てきてくださいました。赤ん坊が少し顔をしかめると、周囲が笑い、みんなであやします。接種を終え、爪にマーカーを塗り、記念品を受け取り、写真を撮ります。私はつい生真面目な表情になってしまうのですが、作守 GND は子どもと一緒に「あーん」と口を開け、笑顔で上手に投与されており、その姿がとても印象的でした。貧しくとも、子どもを守りたいという親の思いは、日本と何ら変わりません。

長距離バス車内での投与

同じく2日目と3日目には、カラチ市内の高速道路のインターチェンジ手前で長距離バスを停め、車内に乗り込んで、乗車している5歳以下の子どもたちにワクチンを投与する活動も行いました。バスを停める際には、「レンジャー」と呼ばれる軍のメンバーが協力してくれます。バス内での投与をサポートしてくれたワーカーは男性でした。どのバスもほぼ満員で、大人が二人座



訪問投与を行う作守 GND

Activity report

る座席の間に、子どもが3人も4人もぎっしりと座っている光景を何度も目にしました。隙間に埋まっているような子どもを見つけ出してはワーカーが年齢を確認して保護者にワクチン投与の承諾をもらい、私たちが投与を行いました。

水が支える命と未来

今回の活動では、ワクチン投与とともに、浄水設備（ウォータープラント）の寄贈にも立ち会いました。清潔な水がなければ、感染症は防げません。トイレや手洗いの習慣が十分でない地域では、ポリオの感染も広がりやすくなり



訪問投与を行う作守 GND



浄水プラント開通式。寄贈者の故金正司氏（岐阜中 RC）とロータリー財団管理委員の Aziz Memon 氏

ります。きれいな水を届けることは、医療と同じくらい重要な予防策です。活動の合間に今回のチームメイトが寄贈した2基のプラントを視察し、最後に故金正司氏（岐阜中 RC）が寄贈したプラントの開通式に立ち会いました。式にはパキスタンの RI 財団管理委員でパキスタンにおけるポリオ根絶を主導している Aziz Memon 氏が駆けつけて下さいました。

浄水設備から出る水を、子どもたちが歓声を上げて飲む姿は、未来への希望そのものでした。このウォータープラントは、一基約 50 万円で寄贈することができ、設置場所はワクチンプロジェクトを支援している現地のパキスタン人が選定してくれます。プラントにはロータリーマークと寄贈者の氏名や写真が入ったプレートが設置されます。「我こそは」と思われる方は、個人でもクラブ単位でも、ぜひお声がけください。現在も数基の申し込みがあるそうですが、ワクチンプロジェクトに参加し、開通セレモニーに立ち会える方が優先されるとのことです。

Activity report

ポリオ根絶と世界平和、 そしてパキスタンで学んだこと

ポリオ根絶には、医療だけでなく平和が必要です。紛争地域では、なかなかワクチンが行き届きません。世界のどこかで争いが続く限り、病気もまた残り続けます。ポリオ根絶は、単なる医療目標ではなく、世界平和への一歩であると感じました。

現地で学んだのは、ワクチン投与の大切さと同様に、日本から同行したチームメイトはもちろん、現地のワーカーやポリスの皆さんとのチームワークの大切さ、異文化を理解しようとする姿勢、そして世界に目を向けることの大切さでした。イスラムの国を訪れたことで、私はさらに歴史や文化を学びたいと思うようにもなりました。

おわりに——人と人をつなぐ奉仕

世界に目を向けるとは、遠い国を「問題のある場所」として見ることはありません。そこに生きる人々の顔を思い浮かべることだと思えます。パキスタンで出会った子どもたちが、病気に怯えず成長できる社会になることを願っています。そして、私たちが交わした笑顔の一つひとつが、理解と平和につながる小さな一歩であってほしいと願っています。

ポリオをなくすことは、病気を消すだけでなく、人と人の距離を縮める営みなのだと、私はパキスタンで学びました。

今回、寄稿の機会をくださいました藤田千克由ガバナーと、パキスタン訪問の背中を押してください、現地でも大変お世話になりました松本祐二団長、ビザの申請から現地のすべての手配を行ってくださいました永田雄二様（アメリカ・ウェストジョーダン RC）、そして共に活動したチームの皆さまに、心より感謝申し上げます。



チームで記念撮影

2026 年 1 月 ロータリー 会員数報告

グループ	クラブ名	年 初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数
熊本第一	山 鹿	13	2	1	1	14
	玉 名	46	2	2	0	46
	荒 尾	34	2	1	1	35
	玉名中央	6	2	0	2	8
	(4 RC)	99	8	4	4	103
熊本第二	阿 蘇	32	0	2	-2	30
	肥後大津	23	0	0	0	23
	菊 池	17	8	1	7	24
	肥後小国	12	1	0	1	13
	熊本菊南	12	3	0	3	15
	熊本'05福祉	9	0	0	0	9
	熊本りんどう	16	0	0	0	16
(7 RC)	121	12	3	9	130	
熊本第三	熊 本	87	7	3	4	91
	熊 本 東	34	3	2	1	35
	熊 本 北	5	0	1	-1	4
	熊本東南	37	2	2	0	37
	熊本城東	27	1	2	-1	26
	熊本緑栄Yon-Nasze衛星	9	0	9	-9	0
	熊本グリーン	20	2	0	2	22
	熊本平成	18	1	1	0	18
	熊本水前寺公園	7	0	0	0	7
(8RC+1衛星C)	244	16	20	-4	240	
熊本第四	熊 本 南	64	2	2	0	64
	熊本江南	55	4	0	4	59
	熊本西南	27	3	1	2	29
	熊 本 西	8	7	2	5	13
	熊本中央	25	5	0	5	30
	熊本西稜	17	0	1	-1	16
	(6 RC)	196	21	6	15	211
熊本第五	八 代	73	9	2	7	80
	八代北	23	2	0	2	25
	八代南	43	1	4	-3	40
	宇 土	14	4	0	4	18
	八代東	51	6	2	4	55
(5 RC)	204	22	8	14	218	
熊本第六	人 吉	49	3	0	3	52
	水 俣	23	1	0	1	24
	多 良 木	19	1	1	0	19
	芦 北	23	1	0	1	24
	人吉中央	33	1	0	1	34
(5 RC)	147	7	1	6	153	
熊本第七	天 草	44	2	0	2	46
	牛 深	16	0	0	0	16
	西 天 草	18	1	0	1	19
	天草中央	37	2	0	2	39
	天草パールライン	14	2	0	2	16
(5 RC)	129	7	0	7	136	
熊本40RC+1衛星C計	1,140	93	42	51	1,191	

グループ	クラブ名	年 初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	当月末 会員数
大分第一	中 津	42	1	0	1	43
	日 田	50	1	3	-2	48
	中津中央	17	0	0	0	17
	日田中央	43	1	0	1	44
	玖 珠	16	1	0	1	17
	中津平成	23	1	0	1	24
(6 RC)	191	5	3	2	193	
大分第二	豊後高田	40	2	0	2	42
	宇 佐	22	0	0	0	22
	杵 築	12	1	0	1	13
	杵築one heart衛星	7	0	0	0	7
	くにさき	19	0	0	0	19
	宇佐八幡	24	0	0	0	24
	宇佐2001	23	1	2	-1	22
(6RC+1衛星C)	147	4	2	2	149	
大分第三	別 府	37	1	1	0	37
	別 府 北	35	3	2	1	36
	別 府 東	43	2	2	0	43
	日 出	15	0	0	0	15
	別府中央	15	3	0	3	18
	湯 布 院	13	0	1	-1	12
	(6 RC)	158	9	6	3	161
大分第四	大 分	48	4	1	3	51
	大分東	32	0	0	0	32
	大分臨海	46	2	2	0	46
	大分南	39	1	1	0	39
	大分中央	90	5	2	3	93
	大分1985	26	0	4	-4	22
	大分城西	28	0	1	-1	27
	大分キャピタル	56	3	2	1	57
	2720J.O.K.REC	58	1	0	1	59
	大分Oli Oli	22	6	2	4	26
(10RC)	445	22	15	7	452	
大分第五	竹 田	21	2	0	2	23
	佐 伯	31	0	0	0	31
	白 杵	28	2	1	1	29
	津 久 見	31	2	0	2	33
	豊後大野	11	0	0	0	11
	佐伯MARINE	29	5	1	4	33
(6 RC)	151	11	2	9	160	
大分34RC+1衛星C計	1,092	51	28	23	1,115	
74RC+2衛星C総計	2,232	144	70	74	2,306	

RI2720 地区事務所

〒860-0807 熊本市中央区下通 2-7-7 R-terrace4F
TEL.096-312-2720 Fax.096-355-2720
E-mail : ri2720gof@eos.ocn.ne.jp

RI2720 地区 ガバナー事務所

〒870-0846 大分市花園 2 丁目 11 番 42 号 1F
TEL.097-574-8198 Fax.097-574-8199



2026 年 1 月 ローターアクト会員数報告

クラブ名	年 初 7月1日	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減	今月末 会員数
八 代 RAC	11	2	2	0	11
人 吉 RAC	6	1	0	3	9
熊 本 南 RAC	11	2	0	2	13
熊本火の国RAC	11	2	3	-1	10
熊本城東RAC	6	1	0	0	7
熊本東南RAC	26	4	3	1	27
熊本グリーンRAC	2	0	0	0	2
津 久 見 RAC	9	1	0	1	10
大 分 RAC	2	6	0	6	8
別 府 RAC	11	3	1	2	13
別 府 北 RAC	5	2	1	1	6
日田中央RAC	13	2	1	0	14
大分中央RAC	24	0	4	0	20
E クラブ RAC	22	2	1	1	23
別 府 東 RAC		18	0	18	18
計	159	46	16	34	191

※1 月末時点での会員数です。
その他の項目については次号以降反映予定としております。

ロータリアン・ローターアクト・衛星クラブ 合計会員増強数値目標！

～ロータリアン・ローターアクト・衛星クラブで
合計 2,835 名を目指します～

2,835 人

1 月末までの合計会員数は
2,497 人

内訳	年初7/1 合計会員	本年度合計 入会者	本年度合計 退会者	本年度合計 増減	1月末合計 会員	目標数値 合計
ロータリアン	2,216人	144人	61人	83人	2,299人	2,610人
ローターアクト	159人	46人	16人	34人	191人	208人
衛星クラブ	16人	0人	9人	-9人	7人	17人
合計	2,391人	190人	86人	108人	2,497人	2,835人

※各クラブの詳細はホームページからご確認ください

目標達成まで あと

3 3 8 人

3 今月の予定

Mar.



最新の行事カレンダーは
こちらの QR コードから
ご確認ください

7 日 (土)・8 日 (日) 会長エレクト研修セミナー (PETS)

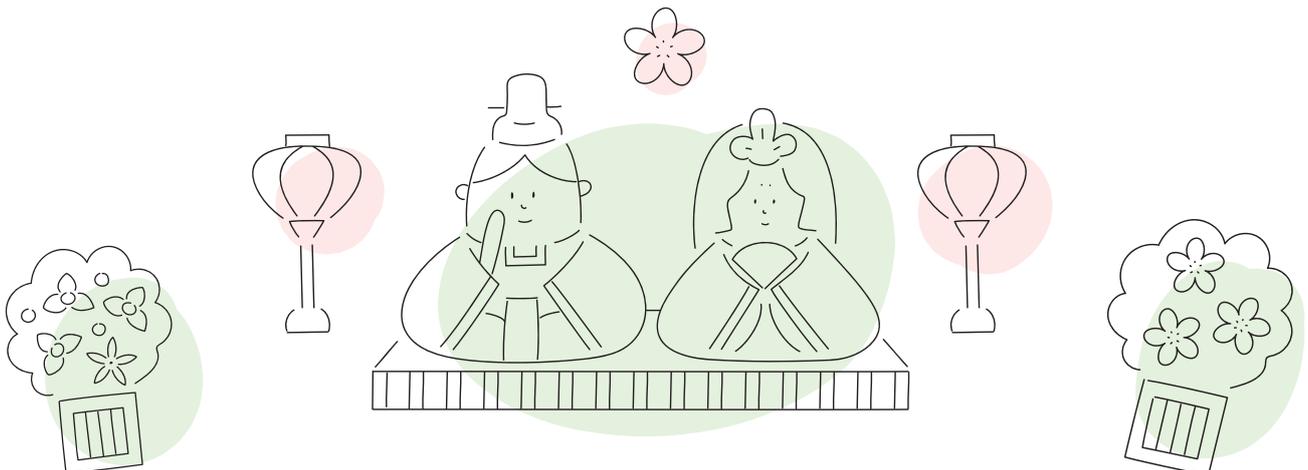
7 日 (土)・8 日 (日) 2700 地区 地区大会

8 日 (日) RIJYEM_第 6 回全国 RYLA 委員長会議

14 日 (土) 米山奨学生大分地区修了式

15 日 (日) 米山奨学生熊本地区修了式

28 日 (土) 八代南 50 周年記念行事



入退会者のお知らせ

2026.2.20 現在

入会者

新会員をご紹介します

クラブ名	氏名	職業分類
宇佐 2001	岩武 敬	小ねぎ栽培
湯布院	日野 敏徳	民宿
熊本東南	中武 博子	塗料販売
熊本城東	米原 房登	防水塗装工事
熊本平成	中嶋 あおい	飲食業
熊本西	木下 裕介	不動産業
八代	豊田 啓勤	ビジネスサービス・廃棄物処理
牛深	連尾 剛	水産加工業

退会者

クラブ名	氏名	職業分類
宇佐 2001	高橋 宜宏	郷土料理店
玉名	浜田 繁次郎	Bar
阿蘇	鄭 永眞	ゴルフ場
熊本東	與縄 董	自動車販売
熊本西南	檜木野 仁士	業務用食材卸
熊本中央	角岡 和也	土木建設
熊本西稜	米田 十九三	洋菓子製造
八代東	黄 大衛	インターネット販売



国際ロータリー第 2720 地区
ホームページはこちらの
QR コードからご覧ください

寄附金のご協力感謝いたします

ポール・ハリス・フェロー



荒尾ロータリークラブ
仲島 光晴 会員

米山功労者



大分中央ロータリークラブ
岡村 泰岳 会員
(110回目)

米山功労者



大分中央ロータリークラブ
宇野 克英 会員
(6回目)

米山功労者



大分中央ロータリークラブ
山崎 丈久 会員
(5回目)

米山功労者



大分中央ロータリークラブ
中川 博光 会員
(3回目)

米山功労者



荒尾ロータリークラブ
亀谷 幸代 会員
(1回目)

米山功労者



大分中央ロータリークラブ
吉岩 大悟 会員
(1回目)

米山功労者



大分中央ロータリークラブ
久保田 哲 会員
(1回目)